

よつば



ご卒業おめでとうございます

PTA会長 坂本 由布

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様
お子様のご卒業おめでとうございます。

今年度はコロナ禍が過ぎ、数年ぶりに体育祭が開催されたりと、
活発なPTA活動ができましたこと、心より感謝申し上げます。
体育祭は幼稚部から高等部まで、皆で協力し盛大に開催され
ことは大変喜ばしいことでした。

大切な学校生活の中で、とても素晴らしい大事な思い出になっ
たかと思えます。

卒業生の皆様は、今後の進路について今までの経験を活かして
積極的に活動し、ご自身の夢に向けて邁進していただきたいと思
います。

校長先生をはじめ諸先生方、そしてPTA会員の皆様、今年度の
PTA活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございました。
聾学校のPTA活動も少しずつですが、変わりつつあります。
子どもたちの為、より良い活動が継続していきますように、今後
も皆様のお力添えをよろしく願います。

最後に、皆様のご健勝とご多幸、聾学校の益々のご発展を祈念し
て、お礼の言葉とさせていただきます。

群馬聾学校の魅力

校長 岡田 明子

今年度は、群馬聾学校の魅力を発信することを目標に聾学校
日記を始め、日々更新してきました。校内を見渡すと、毎日、
どこかの学部で、宝石のように輝く子供たちの素敵な姿が見ら
れました。その様子は、ホームページで皆様にお知らせしたと
おりです。幼稚部の子供たちが教師の話を生懸命に見聞きす
る。小学部高学年の児童が低学年の児童の遊びを企画する。中

学部や高等部の生徒が生徒総会で真剣に話し合ったり、部活動
で目標目指して頑張ったりする。子供達は、様々な場面で自
分で考え、自分で決めて、自分で動き出して「います。子供た
ちのこのような主体的な姿や活躍は、群馬聾学校の最大の魅
力です。特に、高等部生徒が総合的な探究の時間に全員で役割
を分担して「高校生企画講座」と「郵便局販売体験」を行った
ことは、社会に直接働きかける主体的で素晴らしい取組とな
りました。高校生企画講座は、自分たちの聞こえや補聴器、人
工内耳について説明し、「手話べり」を複数回行いました。参
加者の立場に立つて、毎回、内容や方法について見直してパー
ジョンアップを図っていました。郵便局をお借りしての手話
イラストの掲示や販売会も同様に、見る人や買い手の立場で
考えて、内容や掲示場所などを工夫していました。このような
姿は、校内外の様々な場面で見られています。まだ、苦手なこ
とには向き合えない様子も見られますが、得意な場面で自信
を付けて、少し苦手だと思ふことにも挑戦するエネルギーを
蓄えてほしいと思います。

十月の体育祭においても、中学部生企画の玉入れと高等部
生企画の綱引きを行いました。得点板の位置、手話通訳の配置
場所など、観客や選手両方の立場から改善し当日を迎えまし
た。当日の運営も可能な限り中・高等部の生徒を中心に行いま
した。三歳から十八歳が一緒に学び、下級生に優しく教える、
先輩の姿に憧れるといった異年齢の交流ができるのも群馬聾
学校の魅力の一つだと思えます。PTAの皆様も様々なご協
力にも感謝申し上げます。

さて、今月、卒業を迎える皆さん。それぞれの次のステージで
も、「自分で考え、決めて、動き出して」、自分らしく、生き生
きと働き、学んでください。保護者の皆様、多年にわたり、聾学
校の教育にご理解ご協力をいただきありがとうございました。



PTA講演会

群馬県立聾学校 平成二十二年度卒業生



山口 美帆 さん



十一月二十日（水）、山口美帆さんをお迎えして「私の波乱万丈な人生」という演台で講演会を開催しました。たくさん感想を頂きました。



参加者からの感想

- ◎今までの講演会と違い、卒業生から話される言葉は重みが少し違うなと思いました。
- ◎コミュニケーション力が大切だと思いました。色々な手段でコミュニケーションが取れるようにしていきたいと思いました。
- ◎ぜひとも聾学校の先生方も聞いて欲しい講演でした。
- ◎聾学校や大学での生活の話や、社会に出てからのことなど、当事者ならではの言葉が聞いて改めて、自分の子供との接し方を考えるきっかけになりました。
- ◎手話の大切さがよくわかりました。堂々と聞こえない自分として生きていってほしいと思いました。進路を相談したりする先生たちにも聴いて欲しいなと思う講演でした。

PTA手話教室



十月三十日（水）手話教室を実施しました。沢山の方に参加していただきました。

参加者からの感想

- ◎手話が分からないので、ついていけるか不安でしたが、楽しく分かりやすく教えてもらえて良かったです。日常で使う手話を教えてもらえたので、家で子供との会話が増えそうです。うれしいです。
- ◎ていねいに教えていただき、とても分かりやすかったです。顔の表情がとても大切だと知り、大事にしようと思いました。
- ◎自分の名前も今まで指文字で自己紹介していましたが、手話で簡単に表せることが分かり良かったです。個人的にも、もっとこれから手話を学びたいと思いました。
- ◎もっと色々教わりたかった。時間が短い。



体育祭特集

10月12日(土)、4年ぶりに全校そろっての体育祭が実施されました。

子どもたちが主体的に運営に関わり、秋空の下、力を発揮することができました。

あたたかいご声援ありがとうございました。

生徒会が中心となって子どもたちがピンク団ブルー団のモニュメントを作りました。

かけっこ・短距離走



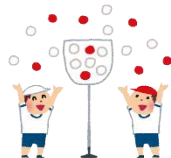
つなひき



つなひきは、高等部の生徒が、みんなをリードしてくれました。



玉入れ



玉入れは、中学部の生徒が中心となって進めました。



ダンス



どの学部も、息の合ったカッコいいダンスでした！！



全員リレー



幼稚部から高等部までバトンをつなげ、手に汗握る大接戦でした！



編集後記

今年度二回目のPTA新聞(第41号)を無事発行することができました。記事や感想をお寄せいただいた皆様、御協力ありがとうございました。

PTA文化部役員一同



卒業生のはたちを祝う会



1月12日に、親の会の主催で「卒業生のはたちを祝う会」が行われました。立派に成長され、自分の道を進んでいる皆さんの姿に、元気もらいました。これからも聾学校での経験を糧にご活躍ください。